

コード	10102
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	新たな観光資源の開発とネットワーク化の推進
--------	-----------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	魅せる観光のしまづくり

課コード	117	関係課名	総合政策課
主管課名	観光物産課		

基本事業の目的

カトリック教会群等の上五島固有の財産を観光資源として活用し、新たな観光資源の開発と、雇用の創出に取り組むとともに、魅力ある観光ルートの開発や旅行商品の開発、地域全体のネットワーク化推進を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	観光客延べ数	成果指標名称 2	観光消費額
成果指標の積算根拠	長崎県観光統計	成果指標の積算根拠	長崎県観光統計
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	239,000人/年	目標達成数値	4,082,000千円/年

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	人	239,000	239,000	239,000	239,000	239,000
	実績 B		人	197,591	200,101	229,009	240,518	-
	達成率 B/A		%	82.6	83.7	95.8	100.6	
成果指標 2	目標 A	単位	千円	4,082,000	4,082,000	4,082,000	4,082,000	4,082,000
	実績 B		千円	3,359,107	3,406,396	4,244,343	4,569,188	-
	達成率 B/A		%	82.3	83.4	104.0	111.9	

1次評価	現状	「上五島ふるさとガイドの会」の積極的な活躍の場の展開によって、島の活性化を担う観光人材の育成を図った。また、観光振興ビジョンに基づき、情報発信や新たな事業に取り組むとともに、修学旅行については、誘客促進に向けた新たな補助制度を創設したことが功を奏し、観光客の増加につながった。更に、食による観光客誘致を図るため、県とタイアップして「食の観光プロジェクト事業」に取り組んだ。
	課題	観光物産協会の組織力の強化を図ることによって、体験型観光などをさらに魅力あるものにし、地域全体としての充実したネットワーク化を図る。また、教会群や優れた自然景観の活用とともに、電気自動車の活用や韓国からの巡礼客受け入れ体制の整備などをさらに推進していかなければならない。その他にも宿泊施設のインターネット等についても利便性の向上を目指したさらなる取組みが必要である。
	改善	ホスピタリティの向上や新たなこだわりの逸品創出などによって宿の魅力を引き上げ、観光客の利用満足度を高めるとともに、個人旅行にも対応するための情報発信体制の確立を目指す。また、韓国からの観光客に向けて接客接客サービスの向上を図る。巡礼に特化した観光ガイドなど、より専門性を深めたガイド力の向上を図り、新たな観光資源の活用による雇用の創出を目指す。

2次評価	魅力ある観光ルートや旅行商品の開発に努めるとともに、世界遺産登録に向け、今後着実に推進していくためにも各種団体や観光施設等と連携し、観光連携プラットフォームの確立など、地域全体の観光促進の強化を図ること。
------	--

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	101020102	「探訪～四季を味わう上五島」補助 事業	観光物産課	16,528千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2	101020201	新上五島町EV・ITS配備促進協議会 運営補助事業	総合政策課	2,504千円	(途中) 事業内容を見直して継続
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				19,032千円	